

# 那智勝浦町立色川小学校で土砂災害に関する授業を実施し 防災教育を支援！（土砂災害防止月間）

大規模土砂災害対策技術センター

大規模土砂災害対策技術センターでは、土砂災害に対する地域防災力を向上させるため、義務教育世代を対象にした防災教育の取り組みを進めています。

今回は土砂災害防止月間にあたる6月に那智勝浦町立色川小学校の児童を対象として、土砂災害の仕組みや地形・地質について、見て・触って・学ぶ授業を実施しました。児童は、実験を通して砂防堰堤のはたらきなどを学ぶとともに、活発に質問をしてくれました。

地域に防災教育が定着するよう、和歌山県や那智勝浦町と協力して検討を進めていきます。

## 主催

大規模土砂災害対策技術センター

## 日時

平成30年6月4日（月）13時00分～15時40分

## 場所

和歌山県土砂災害啓発センター

## 参加者

那智勝浦町立色川小学校 4・5・6年生 10名

那智勝浦町教職員 5名

那智勝浦町町役場 2名

## ■ 参加した皆さんの声 ■

○砂防堰堤は何で出来ていますか？

→コンクリートが主です。透過部分には鋼製を使っています。

○透過型堰堤に大きな岩が引っかけたらどうしていますか？

→管理用道路を設けて、大きな岩は取り除くようにしています。



座学の様子。前回（5月28日）の復習から



砂防堰堤のはたらきについて実験を通して学習



現場が近い利点を活かして砂防堰堤を見学



自ら模型を操作し、楽しみながら学習していました

【問い合わせ先】国土交通省 近畿地方整備局 大規模土砂災害対策技術センター

〒649-5302 和歌山県東牟婁郡那智勝浦町市野々3027-6

（和歌山県土砂災害啓発センター2F）TEL 0735-55-0820

